

泉区地域防災拠点運営委員長の皆様

泉区総務課長
泉区生活衛生課長

ペット同行避難への対応等について（依頼）

日頃から横浜市の防災事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

震災時において、避難を躊躇したり、避難所でペットの受入れを断られ避難ができなかったケースも報告されています。また、動物アレルギーなどの理由で動物と一緒にいられない人がいることを考慮し、受入れ方法を日頃から考えておく必要があります。

つきましては、ペットの飼い主も含め、地域住民がためらいなく避難できるように態勢の整備を進めてくださいますようお願いいたします。

1 一時飼育場所の設定報告（別紙 1）

一時飼育場所を設定していない拠点については、一時飼育場所を設定し、拠点参与に別紙 1 にてお知らせくださいますようお願いいたします。また、一時飼育場所を変更した際もお知らせください。

- ・ 報告期限：令和 7 年 12 月 26 日（金） ※設定されましたら、随時お知らせください。
- ・ 報告様式：ペットの一時飼育場所等調査票（別紙 1）

2 ペット同行避難受入れに必要な資機材の配付

（1）ペット一時飼育場所用開設キットの配付（別紙 2）

全拠点にコンテナボックスに一時飼育場所の設営に必要な最低限の資器材等を詰めた開設キットを医療局動物愛護センターから配付します。

配達にあたり立会いが必要となりますので別紙 2 提出様式にて泉区生活衛生課までお知らせ下さい。（期限：令和 7 年 9 月 1 日まで）

（2）その他希望に応じた資機材の配付（別紙 3）

一時飼育場所を設定する拠点等に、各拠点の希望に応じて資機材を配付します。

配付を希望される場合は拠点から医療局動物愛護センターに申し込みが必要となります。

（令和 7 年 8 月 1 日受付開始 先着順）

内容：大型のテント、ブルーシート、ペット用ソフトケージなどの指定資器材上限 10 万円分まで
※詳細は「地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要な資機材の配付について」（別紙 3）を御参照ください。

※申し込みされた場合、2（1）ペット一時飼育場所用開設キットと一緒に配達を予定しています。

3 ペット同室避難※場所設定拠点への支援（モデル事業）

拠点において、飼い主とペット同室避難場所を設定いただける場合は、モデル事業として支援いたします。（個別相談・訪問、必要資機材（上限 30 万円）の配付）

ご検討いただける場合は医療局動物愛護センターまで御相談ください。

なお、検討にあたっては、人と動物の動線を区分すること、動物嫌いの方、アレルギーをお持ちの方への対策が十分に取れることを前提に、学校等拠点の管理者等とも十分に調整をしてください。

※ペット同室避難：避難場所に「ペット同行避難」をしてきた飼い主とペットが共に、屋内の部屋もしくは屋外に大型専用テント等を設けた場所で過ごすこと

4 ペット同行避難受入れ訓練の実施

拠点訓練時に一時飼育場所の確認や受付の流れの確認をお願いします。生活衛生課が訓練等に伺い、ペット同行避難に関する説明や展示等を行う支援メニューもございます。御希望の場合は拠点参与あるいは生活衛生課まで御相談ください。

5 飼い主同士の協力体制の構築（飼い主の会結成など）

拠点訓練などの機会を捉えて、飼い主同士の協力体制構築の働きかけをお願いします。

6 災害時ペット対策に係るアンケート（別紙４）

今後の災害時ペット対策事業推進の参考とするため、アンケートにご協力ください。

動物愛護センターあてに回答（FAX 又は郵送）をお願いします。

【FAX:045-471-2133、郵送：〒221-0864 神奈川県菅田町 75-4 横浜市動物愛護センター 行】

回答期間：令和7年7月31日（木）までに拠点ごとに回答をお願いします。

7 添付資料

- (1) ペットの一時飼育場所等調査票（別紙１）
- (2) ペット一時飼育場所開設キットについて（別紙２）
- (3) 地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要な資機材の配付について（別紙３）
- (4) 災害時ペット対策に係るアンケート用紙（別紙４）

8 参考資料

- ① ペット同行避難対応ガイドライン（ピンクの冊子）
- ② ペットの一時飼育場所設置事例集



- ③ ペットの一時飼育場所開設運営マニュアル（案）



担当

【防災に関すること】

泉区総務課 危機管理・地域防災担当

TEL：045-800-2309

【ペット同行避難に関すること】

泉区生活衛生課 生活衛生係 安達

TEL：045-800-2451 FAX：045-800-2516

医療局動物愛護センター 運営企画係

TEL：045-471-2111 FAX:045-471-2133

報告様式

ペットの一時飼育場所等調査票

年 月 日

(提出先) 地域防災拠点参与

拠点名称 _____

御担当者 _____

御連絡先 _____

地域拠点でのペットの一時飼育場所を次の場所に**設定/変更**しました。

ペットの一時飼育場所：

※図面や写真等の場所が分かる資料を添付してください

一時飼育場所の公表について

(いずれかに○をお願いします)

- ① 区ホームページ等での公表可能
- ② 地域住民等からの問合せ等であれば区役所から個別に回答可能
- ③ その他 ()

備考

報告期限 令和 7 年 12 月 26 日

* 拠点参与の皆様 指定のフォルダに提出をお願いします。

ペット一時飼育場所用開設キットについて

1 開設用キットの概要



外観



中身

商品仕様	
内寸	幅 約49.5cm 奥行 約27.5cm 高さ 約29cm
容量	約40L
耐荷重	フタ約80kg
商品重量	約2.6kg
主要材質	ポリプロピレン



コンテナボックスに
ブルーシート、トラロープ、ゴミ袋、
ペットシート、ホワイトボード、文
房具等が入っています。

※ペットの一時飼育場所開設運営マニュアル（案）、各種掲示、受付に必要な書類等を上記開設キットとは別にお届けします。届きましたらキットに同梱するようお願いいたします。

2 配達について

医療局動物愛護センター委託事業者が配達します。配達時には立会いが必要となりますので、日程調整のため【ペット一時飼育場所用開設キット配達調整票】を泉区生活衛生課に御提出ください。

(1) 提出様式 ペット一時飼育場所用開設キット配達調整票

(2) 提出期限 令和7年9月1日（月）

(3) 提出先 泉区生活衛生課

mail: iz-eisei@city.yokohama.lg.jp FAX: 045-800-2516

(4) 配達時期等 令和7年12月頃を予定しています。

また、【別紙3 地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要な資器材の配付について】に記載の指定資器材の配付を申し込まれた場合は一緒に配達いたします。

ペット一時飼育場所用開設キット 配達調整票

拠点名			
配送場所 (施設名等)	☐ 拠点 ☐ 拠点以外（横浜市泉区 様あて）		
受取代表者 氏名・連絡先	氏名 連絡先		
受取可能 曜日	☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金	受取可能 時間帯	☐ 午前 ☐ 午後
※配達時、立会いをお願いします。 ※後日、配達日について受取代表者に連絡し調整します。 なお、連絡及び配達は平日日中となります。 ※配達時期は令和7年12月頃を予定しています。 また、【別紙3】記載の指定資器材配付を申し込みされている場合は一緒に配達します。 令和7年9月1日（月）までに本調査票を泉区生活衛生課にメール又はFAXにて御提出ください 【提出先】 泉区生活衛生課 TEL 045-800-2451 FAX 045-800-2516 mail iz-eisei@city.yokohama.lg.jp			

令和 7 年 3 月

医療局動物愛護センター

地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要となる資機材の配付について

(2 (1) その他希望に応じた資器材の配付)

本市では、災害時の地域防災拠点（以下「拠点」といいます。）へのペットの避難について、「横浜市防災計画」及び「横浜市学校防災計画」に基づき、拠点内にペットの一時飼育場所の設定を進めていますが、現時点で設定率は 60%弱となっています。

そこで、さらに一時飼育場所の設定を進めていただくための支援策として、一時飼育場所を設定する拠点等に希望に応じて必要な資機材を配付しますので、配付を御希望される場合にはお申込みください。

1 対象拠点（下記の条件に合致すれば全拠点が対象となります。）

- (1) 新たに一時飼育場所を設定する拠点（設定に向けた検討が進んでいる拠点）
- (2) 一時飼育場所は設定済だが、飼育環境を改善するためなどにより資機材が必要となる拠点

2 配付条件等

- (1) 拠点におけるペットの一時飼育場所の設営に必要となる資機材であること
- (2) 配付された資機材の保管場所をあらかじめ準備することができること
(動物愛護センターや区で保管することはできません。)
- (3) 配付された資機材を適正に保管することができること
(盗難・汚損の場合、すぐに再配付することはできませんのでご承知おきください。)
- (4) 他の用途への転用は行わないこと（災害時において、緊急やむを得ない場合を除く。）
なお、一部の資機材は、平常時に地域・学校のイベント等で活用することは差し支えありません。
(詳細は「6」を参照してください。)

3 対象資機材

原則として、資料「一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧」に掲載された物品等を配付対象とします。

なお、拠点の状況により指定資機材以外のもの（以下「個別調達資機材」という。）が必要な場合は、必ず事前に動物愛護センターにご相談ください。

ただし、消費する物品（ペットシート、消臭剤、養生テープなど）は配付対象外です。

4 配付方法（申込制・先着順）

各拠点からの配付希望を動物愛護センターで集約し、一括で調達したうえで各拠点に配付します。

(1) 申込時期（先着順）

令和 7 年 8 月 1 日から令和 7 年 9 月 30 日まで（郵送の場合、動物愛護センター必着）

なお、予算（500 万円）を超過した場合はその時点で受付を終了します。

(2) 申込方法

一時飼育場所設営に係る資機材配付申込書（提出様式）（以下「申込書」という。）により
医療局動物愛護センターまでお申し込みください。

先着順の判断は、郵送は消印日、FAXは受信日で判断します。（時間は考慮しません）

ア 郵送（郵送料は各自負担）

以下の宛先に郵送してください

〒221-0864 神奈川区菅田町 75-4 横浜市動物愛護センター 災害時ペット対策担当 行

イ FAX（通信料は各自負担）

FAX番号：045-471-2133 横浜市動物愛護センター災害時ペット対策担当 行

(3) 納品時期

令和7年12月頃（予定）

物品の調達状況により、納品時期が前後する場合があります。

(4) 納品方法

各拠点への配送は業者に委託する予定です。

配送業者から、申込書に記載された拠点の資機材受取ご担当者あてに納品日を事前に連絡します。

受取時には立会いが必要となります。なお、配送日時はご希望に添えない場合があります。

5 申込上限額

1拠点あたり10万円（上限額）

なお、上限額の計算にあたっては、指定資機材の金額は実際の調達額ではなく、資料「一時飼育場所
設定に係る指定資機材一覧（兼 計算表）」に掲載した額（＝実売価格や送料等を考慮し、動物愛護セン
ターが決定した額）とします。

また、個別調達資機材については、当該資機材の定価に送料を含めた金額、又は参考見積額など実際の
の調達に必要な額が一定程度判断できるもので計算します。

6 平常時利用

今回配付する資機材は、平常時に地域や学校のイベントで 사용할 ことができます。

使用目的・方法等については、各拠点で管理・調整してください。

なお、平常時の利用が原因で、破損・汚損した場合、すぐに代替品を配付することはできませんので、
使用の際にはご注意ください。

7 事例紹介へのご協力

今回の資機材配付をご利用いただいた拠点の中で、他の拠点の参考になるような好事例があった場合
は、取材のうえ動物愛護センターのホームページや拠点一時飼育場所の設定事例集などに掲載させてい
ただくことを検討していますので、その際はご協力をお願いします。

8 留意事項等

(1) 申込受付について

申込は各拠点1回までとしますので、必要物品について御検討ください。

(2) 受領後の返送について

製品不良等を除き、原則として承ることはできません。よく御検討のうえお申し込みください。

(3) 小中学校等への説明について

拠点となる小中学校等に対しては、令和7年1月～2月に事業趣旨を周知しています。

また、同年4月から5月にかけて、校長会の役員会などで改めて事業の詳細を説明しています。

資機材の保管場所など、拠点となる小中学校等と調整したうえでお申し込みください。

(4) 次年度（令和8年度）以降の事業について

継続して実施することを検討していますが、実施状況によって事業規模を拡大又は縮小する場合があります。次年度に配付希望がある場合など、ご要望は別途お知らせください。

(5) その他

ご不明な点等がある場合は、下記担当までお問い合わせください。

9 添付書類

(1) 一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書（提出様式）

(2) 一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧（兼 計算表）、イメージ（資料）

10 本件に関するお問合せ先

横浜市医療局 動物愛護センター 災害時ペット対策担当

〒221-0864 神奈川区菅田町 75-4

TEL 045-471-2111 FAX 045-471-2133

Mail ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp（令和7年5月以降送受信可）

※ 一時飼育場所の設定に関しては、上記問合せ先のほか、各区生活衛生課でもお問合せを承ることができます。

一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書

(提出様式)

横浜市動物愛護センター 宛

郵送 又は FAX (045-471-2133)

拠点名

No.	資機材名	数量	単価	金額
1	ワンタッチタープテント① (3m×3m)		45,000	
2	ワンタッチタープテント① (3m) 専用グランドシート		5,000	
3	ワンタッチタープテント② (2.5m×2.5m)		40,000	
4	ワンタッチタープテント② (2.5m) 専用グランドシート		5,000	
5	ワンタッチタープテント③ (2m×2m)		35,000	
6	ワンタッチタープテント③ (2m) 専用グランドシート		5,000	
7	ワンタッチタープテント④ (特大: 3m×6m)		80,000	
8	消臭機能付ゴミ箱① 25L		8,000	
9	消臭機能付ゴミ箱② 14L		6,000	
10	ブルーシート① 3.6m×5.4m (約12畳)		8,000	
11	ブルーシート② 3.6m×3.6m (約8畳)		6,000	
12	ブルーシート③ 3.6m×2.7m (約6畳)		4,000	
13	ブルーシート④ 2.7m×1.8m (約3畳)		3,000	
14	雨除けビニールシート① 3m×3m		3,000	
15	雨除けビニールシート② 2m×2m		3,000	
16	トラロープ 太さ 9mm～10mm×50m		3,000	
17	丸形ロープ止め① 12×450mm×20本		12,000	
18	丸形ロープ止め② 12×600mm×20本		15,000	
19	ランタン		7,000	
20	折りたたみソフトケージ (L)		8,000	
21	折りたたみソフトケージ (M)		6,000	
22	折りたたみソフトケージ (S)		5,000	
23	物置 (ベンチストッカー)		30,000	
※ No.2・4・6は単体では希望できません (1/3/5とセットで希望)			合計額	

(上限: 10万円)

配送場所 (施設名等)	拠点 ・ 拠点以外 ()		
配送場所 (住所)	横浜市 区		
受取代表者 氏 名		受取代表者 連絡先(TEL)	
受取可能 (曜日)	月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金	※ 受取代表者への連絡は平日日中に行います。 ※ 納品時には立会いが必要となります。 ※ 土日祝日の配送指定はできません。 ※ 詳細な時間指定はできません。	
受取可能 (時間帯)	午前 ・ 午後		

一時飼育場所設営に係る指定資機材一覧（兼 計算表）

【別紙3 資料】（医療局動物愛護センター）

	名称	数量	基準額	算出額	参考商品	仕様（概要）	備考
1	【一時飼育場所用雨除け等】 ワンタッチタープテント① （大型：3m×3m）		45,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）3.0m×3.0m×1.76m/2.48m/2.56m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：16kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
2	ワンタッチタープテント①（3m）専用 グランドシート		5,000	0		広げた時のサイズ：（約）3.0m×3.0m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「1」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
3	ワンタッチタープテント② （中型：2.5m×2.5m）		40,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）2.5m×2.5m×1.65m/2.37m/2.45m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：14.5kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
4	ワンタッチタープテント②（2.5m） 専用グランドシート		5,000	0		広げた時のサイズ：（約）2.5m×2.5m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「3」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
5	ワンタッチタープテント③ （小型：2m×2m）		35,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）2.0m×2.0m×1.57m/2.29m/2.37m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：13.5kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
6	ワンタッチタープテント③（2m） 専用グランドシート		5,000	0		広げた時のサイズ：（約）2.0m×2.0m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「5」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
7	ワンタッチタープテント④ （特大：3m×6m）		80,000	0	CYFIE CHA-LP-L036 スチールフレーム製（防錆・防水効果） （色は選べません）	組立時：（約）3.0m×6.0m×2.9m/3.0m/3.1m 収納時：（約）126cm×35cm×27cm 本体：35kg 附属品：収納ケース(1)、ペグ(6)、ロープ(6)、砂袋(6)	・高さ3段階調節可、全面サイドシートあり ・強雨時の長時間使用は非推奨 ・収納ケースはキャスター付
8	【一時飼育場所用ごみ箱】 消臭機能付ごみ箱①		8,000	0	T-WORLD 防臭おむつパール 25型	・容量：25.5L ・本体（約）W38×D30×H42cm ・箱（約）W39×D31×H43cm	手を触れずに開閉できる2ステップpedal式 （袋サイズ）ポリ袋：30L（袋は各自で準備）
9	消臭機能付ごみ箱②		6,000	0	T-WORLD 防臭ペット用ワンタッチプッシュ式パール	・容量：約14L ・本体：W30×D21×H47cm	ワンタッチプッシュ式、（袋サイズ）ポリ袋：20L、LLサイズ(45号）（袋は各自で準備）
10	【雨除け、仕切り、敷物等】 ブルーシート①		8,000	0	萩原工業 ブルーシート（＃3000）	3.6m×5.4m（2間×3間 約12畳）	国産指定 ・重さ：約150g/㎡ （2間×3間で約3.3kg、2間×2間で約2.2kg、 2間×1.5間で約1.7kg、1.5間×1間で約0.9kg） ※ スターターキット保管分では不足する場合
11	ブルーシート②		6,000	0		3.6m×3.6m（2間×2間 約8畳）	
12	ブルーシート③		4,000	0		3.6m×2.7m（2間×1.5間 約6畳）	
13	ブルーシート④		3,000	0		2.7m×1.8m（1.5間×1間 約3畳）	
14	マルチウエイト（注水式）		1,000	0	－	注水式（6ℓ）（製品未定）	シート等が飛ばないようにする重し
15	【一時飼育場所用雨除け】 雨除けビニールシート①		3,000	0	－	3m×3m	・ボタンホール付、半透明、メッシュ構造、匂いあり ・紫外線遮断、自然光取り入れ、保温・保湿効果あり
16	雨除けビニールシート②		3,000	0	－	2m×2m	
17	【人と動物の動線区分等】 トラロープ		3,000	0	標識トラロープ	#9（太さ 8mm）×50m	・人とペットの動線を区分したい時等に使用 ※ スターターキット保管分では不足する場合等
18	丸形ロープ止め①		12,000	0	丸型ロープ止め ユニクロメッキ	12（穴の大きさ）×450mm（長さ）×20本	・人とペットの動線を区分したい時等に使用
19	丸形ロープ止め②		15,000	0		12（穴の大きさ）×600mm（長さ）×20本	・地面に打ち込み、ロープなどで引っ張り固定するための金具 （区画を作る場合等に使用）
20	ロープテンショナー		2,000	0	－	8個入り（55ミリ×20ミリ（8ミリ穴）重量 約4g）	ロープ（張り綱）の長さを調節し、タープ等にテンションをかけられる 緩みにくい三つ穴構造の自在金具
21	【一時飼育場所用照明】 ランタン		7,000	0	DURACELL 3way電源ランタン （太陽光・USB充電・電池）	（約）直径14×高さ26cm	・リチウムイオン電池内蔵、単1アルカリ乾電池×4本 ・明るさ3段階、防水機能：IPX4
22	【拠点予備配置用】 折りたたみソフトケージ（L）		8,000	0	アイリスオーヤマ POSC-800A	（約）W80×D51×H66cm 折りたたみ時（約）W53×D6×H57cm	※平常時利用不可（訓練時は可） ペット用のケージは原則、飼い主持参です。 （避難所に予備を置きたい希望がある場合に申請） ・他メーカー同等品になる場合があります。
23	折りたたみソフトケージ（M）		6,000	0	アイリスオーヤマ POSC-650A	（約）W67×D45×H56cm 折りたたみ時（約）W48×D6×H48cm	
24	折りたたみソフトケージ（S）		5,000	0	アイリスオーヤマ POSC-500A	（約）W53×D32×H42cm 折りたたみ時（約）W34×D6×H38cm	
25	【一時飼育場所資機材保管用】 物置（ベンチストッカー）		30,000	0	ケター ダーウィン ボックス 380L （色は選べません）	外寸（約）W142.5×D65.3×H54.5cm 内寸（約）W132.2×D55.7×H47.4cm	
		0		0			

一時飼育場所設営に係る指定資機材 ※ 写真はイメージです

【別紙3 資料】

1.3.5 ワンタッチタープテント①②③

センターロック式サイドフレーム強化版(スチール) サイドシート2枚付

+ オプション: ウェイト(5kg)×4枚、サイドシート1枚 (2.4.6専用グランドシート: 別途希望可)

1: (3m×3m)



3: (2.5m×2.5m)



・一時飼育場所雨除け用

5: (2m×2m)



※高さは3段階で調整可能

(折りたたみ時: 各サイズ共通)



(サイドシート展開時)
※ 4枚付で購入



2.4.6
専用グランドシート
※ 折りたたみ時



(参考商品URL)

<https://fieldoor.com/tarp/tarptentsteelstrong/>

7 ワンタッチタープテント④ (3m×6m)

・一時飼育場所雨除け用



窓あり、全面を横幕で覆うこと可(開閉はファスナー)



- ・UVカット生地使用 (UPF50+)
- ・耐水圧: 1500mm
- ・大雨時の使用は非推奨
- ・強雨時の長時間使用は非推奨

(参考商品URL)

<https://item.rakuten.co.jp/chacha1/cha-lp-l036/>

8.9 消臭機能付ゴミ箱(ペール缶)

7 T-WORLD 防臭おむつペール 25L



- ・容量: 約25L
- ・推奨袋サイズ: 30L

・一時飼育場所用ゴミ箱

8 T-WORLD ゴミ箱 防臭ペット用ペール 14L



- ・容量: 約14L
- ・推奨袋サイズ: 20L

・一時飼育場所用ゴミ箱

一時飼育場所設営に係る指定資機材 ※ 写真はイメージです（必ずしも同一の製品とは限りません）

10～13 ブルーシート



・雨除け、仕切り、テントサイドシート等

- ・サイズは4種類
- ・国産指定
- ・ハトメあり
- ・重さ(約)150g/㎡

14 マルチウェイト(注水式)

・シート等の重し

- ・6リットル
- ・写真はイメージです



15.16 雨除けビニールシート①②



・一時飼育場所雨除け用等

- ・サイズは2種類
- ・ボタンホール付
- ・半透明、メッシュ構造
- ・紫外線遮断
- ・自然光取り入れ
- ・保温・保湿効果あり

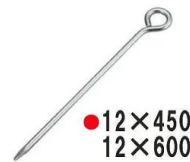
17 トラロープ



・人との動線区分用等

- ・サイズは1種類
- ・太さ:8mm
- ・長さ:50m

18.19 丸形ロープ止め①②



・人との動線区分用等

- ・長さは2サイズ
(45cmと60cm)
- ・ユニクロメッキ
- ・20本セット

20 ロープテンショナー



・人との動線区分用等

- ・サイズは1種類
- ・ロープの太さ(推奨):6-9mm

22～24 ペット用ソフトケージ

・一時飼育場所配備用(予備)



(折りたたみ時)

21 ランタン



USB-A⇒C
ケーブル1本付属

・一時飼育場所用照明



ソーラーパネルを搭載
内蔵バッテリーの充電に対応



バッテリー内蔵 4400mAh



スマホなどUSB機器の充電に対応



最大2000lm
明るさ3段階
(最大200時間)



単一電池4本に対応



USBアダプタ、モバイルバッテリーから内蔵バッテリーに充電可能

25 物置(ベンチストッカー)

・ペット用資機材保管専用



- ・設置にあたっては、拠点関係者とよく調整してください。
- ・上開き、施錠には別途南京錠等が必要
- ・平常時は、ベンチとして活用することができます。
- ・組立は30分～1時間程度(1人～2人で可)

災害時ペット対策に係るアンケート（依頼）

（実施期間：～令和 7 年 7 月 31 日）

横浜市動物愛護センター 行

区

（FAX 番号：045-471-2133）

拠点名

I 一時飼育場所について

一時飼育場所は、ペットを同行した被災者の避難があった時に混乱をきたさないよう、また、飼い主の人命を守るために重要であることから、全地域防災拠点への設定を進めています。

① 一時飼育場所の設定状況

1. 設定済 2. 未設定（→ I ④へ I ②③は回答不要）

② 設定場所（具体的に）

③ 飼育ルールを定めていますか。

1. 定めている 2. 現在検討中 3. 定めていない

④ 一時飼育場所の設定にあたり困っている（いた）ことはありますか。

また、「ある」場合は、困っている（いた）内容や、支援を希望することを教えてください。

1. ない 2. ある（下記ア～オ（複数選択可）から選択してください。）

ア 場所の確保、人とペットの動線区分が困難

イ 設定のための資機材が不足

ウ 衛生面の確保が心配

エ 住民の理解を得ることが困難

オ その他（支援を希望すること等を具体的に記入してください。）

II 同室避難について

同室避難とは、避難場所において、屋内の部屋等、もしくは屋外に大型専用テント等を設け、飼い主とペットが共に過ごすことをいいます。能登半島地震においても設置されました。

① 飼い主とペットと一緒に過ごせる、同室避難場所は必要だと思いますか。

また、その理由を教えてください。

1. 必要 2. 必要ない（→「II ③」へ II ②は回答不要）

（理由）

（次頁あり）

② 必要である場合、設置場所はどこが適切だと考えますか。また、その理由を教えてください。

1. 地域防災拠点 2. 地域防災拠点以外の場所 3. 両方に必要

(理由)

③ あなたの地域防災拠点に、同室避難場所を設置できるスペースはあると思いますか。

(現時点で、同室避難場所が必要と思うかどうかに関わらず、地域防災拠点の広さ・動線等の条件のみを考慮し、地域の方々のお考えでお答えください。回答時点で拠点管理者に確認する必要はありません。)

なお、設定にあたっては、アレルギー対策が徹底されていること、他の避難者と隣り合わないスペースであるなど、人と動物の動線を区分することなどを前提とします。

1. ある 2. ない 3. その他 ()

ご協力、ありがとうございました。

回答期限：令和7年7月31日（木）

回答先 (FAX) : 045-471-2133 (動物愛護センター)

(郵送の場合) ※ 郵送料は各自負担をお願いします。

〒221-0864 神奈川県菅田町 75-4 横浜市動物愛護センター 災害時ペット対策担当 行